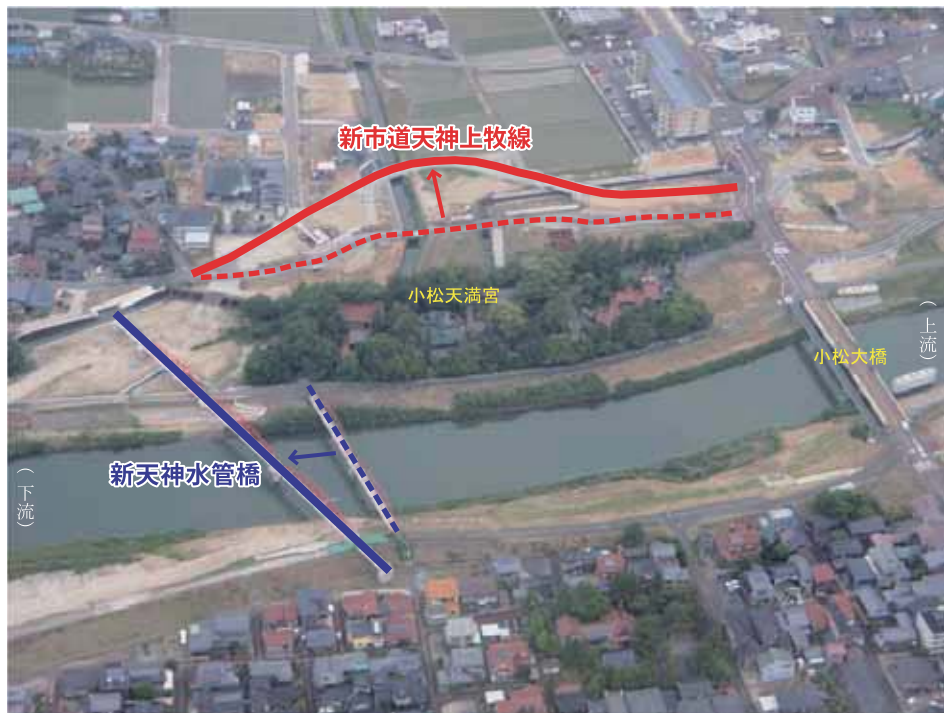


かけはしがわ



発行 国土交通省金沢河川国道事務所

市道天神上牧線の部分供用開始



梯川の河川改修（堤防の引堤）を実施するために、市道天神上牧線が付け替えられ、平成21年11月から「新市道天神上牧線」が部分的に使用できるようになりました。

新市道天神上牧線



西川から天神町方向を望む

梯川河川整備計画 住民意見聴取会を開催しました！

平成20年6月に梯川の河川整備の基本となる「梯川水系河川整備基本方針」を策定しました。この基本方針をふまえて、今後おおむね30年間の梯川の整備計画の目標や具体的な整備内容を「梯川河川整備計画」として作成しています。策定にあたっては、梯川流域にお住まいのみなさんのご意見を参考にしながら進めていくこととし、今回、3会場で住民意見聴取会を実施しました。

- 平成21年11月25日（水） 中海町公民館
- 平成21年11月26日（木） 小松市公会堂
- 平成21年11月27日（金） 能美市寺井地区公民館

3会場では、浸水や「住宅側の軽減を積極的に取り組むべき」や「石川県が管理する支川との連携を求める」等のご意見を頂きました。



小松市公会堂の意見聴取会の様子

今回のお知らせ

- ◆市道天神上牧線の部分供用開始
- ◆梯川河川整備計画 住民意見聴取会を開催しました！
- ◆梯川の工事
- ◆小松市立第一小学校の総合学習
- ◆サケの遡上観察会
- ◆河川愛護モニターさんからのおたより

梯川の工事

本年度行われている工事は完成に向け着々と進んでいます。平成22年1月1日現在では12工事を進めています。



① 梯川右岸西川付替及び送水管敷設工事 **実施中**

工期：平成21年3月4日～平成22年3月31日

平成21年3月に完了した新天神水管橋へ、昨年12月に通水を切り替えました。切り替えに際しては、不断水工法を用いることで、送水が一時的に止まることなく施工しました。なお、この送水管は丸の内配水場へつながり、小松市の家庭に上水を供給しています。

西川の付け替えについては、現在工事中で、3月頃に完成する予定です。

西川の付け替え工事



新送水管の切り替え工事



不断水工法の穿孔機



拡大写真

② 梯川大川町樋管改築工事 **完了**

工期：平成20年11月1日～平成21年11月30日

周辺にお住まいのみなさんのご理解とご協力のおかげで、梯川改修（堤防のかさ上げ）に伴う樋管の改築が完了しました。周辺にお住まいのみなさんに感謝を申し上げます。

樋管とは、堤防の中にコンクリートの水路を通し、ゲートを設置するもので、宅地・道路の雨水を梯川へ排出することを目的としています。



施工前



施工後



大川町樋管の吐き口



拡大写真

小松市立第一小学校の総合学習

10月27日(火)、梯川手づくり学習館(前川排水機場内)に第一小学校の5年生3クラスが総合学習にやってきました。梯川の洪水や生物、歴史についてなど各クラス4~6つのテーマ毎に班分けし、各テーマについて金沢河川国道事務所職員にインタビューし、施設の掲示物などを見て勉強しました。各クラス1時間ほどの短い時間でしたが、事前にまとめた質問内容についてしっかり勉強することができたようで、それぞれ満足した表情で帰って行きました。

梯川手づくり学習館は、平日9時~17時まで開館しております。梯川について興味がある方は、是非一度お越しになってください。事前に連絡をいただければ職員がご案内いたします。



職員へインタビュー



前川排水機場見学



職員からの説明



パネルを使用した解説

出前講座に関するお問い合わせはこちら

- 金沢河川国道事務所調査第一課 tel: 076-264-8800
- ふれあいプログラム「まなVIVA」

こちらから見られます→<http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/index.html>

ふれあいプログラム
「まなVIVA」



川にふれる

サケの遡上観察会

11月15日(日)に「サケの遡上観察会」(梯川手づくり学習館主催)が市内の小学生を対象に開催されました。当日は、小松市自然保護協会理事の本村公志氏を講師に招き、手づくり学習館(前川排水機場内)において梯川の移り変わりやサケの習性について教えていただきました。また、梯川の水位が高く濁っていたために梯川の見学を断念し、白山市湊町にある県水産総合センター美川事業所(サケふ化場)に移動しました。ここでは、サケの遡上や人工ふ化の様子を見ることができ、参加者一同満足した様子でした。

サケの捕獲は法律で禁止されています。もし見つけても観察するだけにしましょう。



本村公志氏のサケ講座

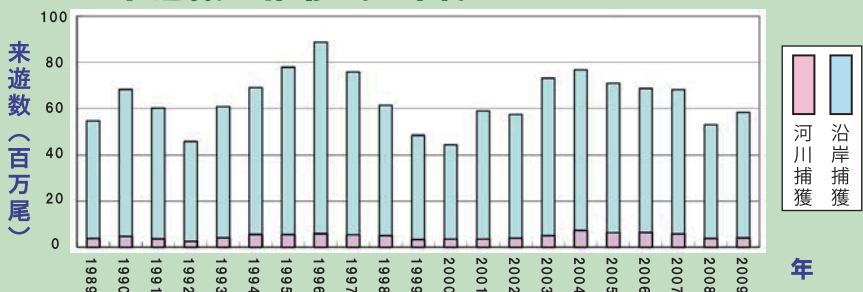


県水産総合センター内見学



遡上したサケ

サケの来遊数の推移(全国)



今年度は昨年度よりもサケの来遊数が多かった。

※平成21年(2009年)11月30日現在
出典: 独立行政法人水産総合研究センターさけますセンター
<http://salmon.fra.affrc.go.jp/>

梯川河川愛護モニターさんからのおたより

河川愛護モニターのかとうさんと石田さんに梯川について思ったこと、感じたことを報告していただきました。ここで、ほんの一部ですがご紹介します。

■ 11月の報告

11月3日（文化の日）、北国新聞朝刊の折込み広告の中に、梯川水系河川整備計画アンケートが入っていた。その翌日、モニターである私と同じアンケート用紙が送られてきた。私の住まいがある能美市松が岡地区は、手取川と梯川との中間地点に名鉄が開発した約15年前後の新興住宅である。住民は全国各地からここに住居を建設し、新しいまちを形成している。それゆえ、ふるさとへの帰属意識がまだ未成熟な土地である。

モニターとして心配になり、両隣の主人にアンケートの様子を伺ってみた。一人はもうどこかにいって分からないと言ひ、もう一人は書くのは難しいという回答であった。そのことから推測すると、回収率は悪いような気がする。私自身は、がんばってアンケートを期日までに仕上げたいと思っている。



平成21年度
梯川河川愛護モニター
かとう さだお
加藤 貞夫さん

■ 10月の報告

軽海新橋の津上川合流地点の大量に堆積していたごみが、大雨で流れ出した。また中海大橋近くの堰堤の流れを見ているとたくさんのごみやペットボトルが浮遊している。これらのごみが海に流れて、海の汚染や魚介への影響を考えるともっと環境への配慮をしなければならないと思う。



平成21年度
梯川河川愛護モニター
いしだ よしひろ
石田 良弘さん

【コメント】

9月19日に「第12回梯川ごみ拾い（主催：梯川協議会）」が開催され、ずいぶんゴミが少なくなったと感じたところでした。しかしながら、今回の台風18号による出水で川にゴミが集まってきたようです。我々も巡視の度にゴミを拾っていますが、間に合わないのが実態です。流域のみなさんにおいても、投棄はもちろん、飛散防止もお願いします。少しでも環境に配慮できればと考えております。

お二人とも、貴重なご意見をありがとうございます。今後の河川事業の参考にさせていただきます。

梯川手づくり学習館情報

野鳥観察会 ～梯川にはどんな鳥がいるのかな？～

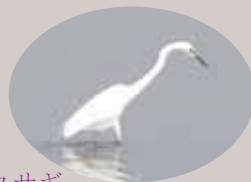
昨年に引き続き、梯川手づくり学習館で野鳥観察会を行います。平成22年2月21日（日）に開催する予定です。詳細な日程は後日、案内チラシや金沢河川国道事務所のホームページで紹介いたしますので、ご確認ください。



マガモ



アオサギ



チュウサギ



双眼鏡を使って、
梯川にいる鳥を観
察できるよ！！



平成21年2月の野鳥観察会の様子

金沢河川国道事務所のホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa>

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800(代表)

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所